

科目コード	R24127	科目名	体表解剖学				
履修区分	必修	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	伊藤 祥史・中川 敬汰・谷岡 龍一						
授業の概要	人体に触れて、骨・関節・筋の位置関係を解剖学と比較、確認する。 理学療法における視診・触診の目的を捉えようとして実施できる。 骨模型を2名で1つ使用して、骨の触診場所や筋の起始停止などを確認しながら学ぶ。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用者のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。							
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）= 卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	1.理学療法における視診・触診の目的を説明できる。 2.触診の方法を習得し、不快感なく触ることができる。 3.骨のランドマーク・関節を触診できる。						
履修上の注意事項	触診ができるよう、テキストにある触診の仕方と動画を利用して復習を必ずしてください。毎回の講義ごとに、課題実技テストを行いますので、しっかり試験対策を行ってください。学校指定ジャージ、ポロシャツ、ハーフパンツを着用してください。（ただし届いていない場合は、動きやすいトレーニングウェアを持参してください。）教員3名のオムニバスで講義します。1教員の講義3分の1を超えて休むと期末試験の受験を認めない為、注意してください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	オリエンテーション：人体の構成・位置・方向用語、触診の基本（手順・触り方）【伊藤】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	2	肩甲帯～上腕（骨）【伊藤】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	3	前腕～手指（骨）【伊藤】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	4	肩甲帯～上腕（筋）【伊藤】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	5	前腕～手指（筋）、上肢のまとめ【伊藤】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	6	頭頸部～脊柱（骨）【谷岡】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	7	頭頸部～脊柱（筋）【谷岡】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	8	骨盤～股関節（骨）【谷岡】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	9	骨盤～股関節（筋）【谷岡】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	10	脊柱～骨盤のまとめ【谷岡】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	11	大腿～膝（骨）【中川】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	12	下腿～足部（骨）【中川】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	13	大腿～膝（筋）【中川】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	14	下腿～足部（筋）【中川】			講義で習ったことを必ず復習する。次週の小テスト、触診テストに向けて復習する。（60分）		
	15	下肢のまとめ【中川】			講義で習ったことを必ず復習する。試験に向けて学習する。（60分）		
成績評価方法	期末試験（伊藤：34点、谷岡：33点、中川33点）70%、 課題実技テスト30%						
教科書	書名・著者（出版社）			ISBNコード			
	運動療法のための機能解剖学的触診技術 上肢：動画プラス 改訂第2版（メジカルビュー・社）			9784758320931			
運動療法のための機能解剖学的触診技術 下肢・体幹：動画プラス 改訂第2版（メジカルビュー・社）			9784758320948				
参考書	P T ・ O T のための運動学テキスト-基礎・実習・臨床 第1版補訂2版（金原出版）			9784307750691			
	標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 第5版 野村嶺・編（医学書院）			9784260039222			
教員からのメッセージ	体表解剖学は、理学療法評価・治療技術の基盤となる必須科目です。筋・骨・神経・ランドマークを正確に触診できることは、臨床での安全性と治療精度に直結します。本授業では、感染対策を徹底した上で、実習への主体的な参加を求めます。実習では、構造の位置・作用・触診の根拠を理解しながら、反復して確認してください。不明点はその場で質問し、授業後には必ず復習を行うこと。 毎回、次回授業前に小テストを実施し、理解度を確認します。Human Anatomy Atlas をはじめとする解剖学アプリの活用は理解を大きく促進します。積極的に利用してください。 理学療法士としての専門性の核心を学ぶ授業です。日常的な予習・復習を通じて、確かな触診技術を身につけましょう。						
教員との連絡方法	オフィスアワーやCラーニングを利用してください。						
実務経験のある教員	臨床経験を有する理学療法士教員が、現場で培った知識と技術に基づき、体表構造の理解と触診法を実践的に指導します。						